

## 『 “思いやり” は 最高の反撃の かけ橋 』

107学習が大切なのはお互いと思いやり気持ちを持ち、自分自身が相手に関心を持ち話を  
深めていくことが大切だと改めて感じることができました。私には授業にのみならず、普段の生活においても  
コミュニケーション能力というものがあまりありません。それはまた自分に課題があると思えました。私は  
あまり相手のことを考えコミュニケーションをしようとしていたことがありません。今回、先生の朝顔  
や生徒さんたちの行動、言葉を見て自分の課題は気づくことが出来ました。それはやはり、相手を  
思いやりながらコミュニケーションをとることを常に意識して行きたいです。また、107学習の過程は今まで  
お互いの意見が言い終わらなくなっていました。しかし、それは具体的に聞いて話を繰り返  
深めていくことが大切でコミュニケーションの練習をしようと思えることが出来ました。内容が自分自身  
でも、「なぜ? どうして?」という気持ちで相手を持ち、それは自分の考えを繰り返す場合でも  
コミュニケーション能力を上げることが出来ることと、相手との絆を深めることが出来ると思えました。  
今後は頑張りたい。その時身になっていくことが将来必ず役に立つと思えます。今回、自分に課題は  
感じることが見えて、コミュニケーション能力をしっかりと上げていきたい。思いやりのコミュニケーション  
を通して、相手との絆をもっと深めていきます。

『

魅力のある人になるために

』

今回、生徒のクラブでトライ-アングル・ディスカッションのテストに向けてペアでお互いの苦手分野を克服していくを見て、私もあの学びの姿勢ができていないんじゃないかなと思えました。例えば英語のオンライン教習をする際に文法が分からないときは自分でどうも正解を導き出せなくていい。しかし自分の今の経験を取り返して誰かに聞いてもらって教えてもらったことが一番頭に残る気持ちは自分も自分の知らない所、苦手な所を見つけて克服するため。読書したり音読をしたりするのは大切だけど友達に「教えてほしい」と悩むと打ち明けると大切なんだと思えました。また私たちが授業の中でペアで英語で会話をするという時間があっても会話をするというだけでありたい。これは中嶋先生がおっしゃっていたように相手を感じると相手の話に興味を持つことでできていかなければ。コミュニケーションはお互いでお互いの話に関心をもつことで始まる。相手のことを第一に考えコミュニケーションが今よりも上手になるのは頑張りたい。またコミュニケーションの上で相手の話を待つのが大切で自分も相手の頭の中にある言葉を引き出さなければ魅力のある人間になれるように頑張りたい。

## 『 speaking から talkingへ 』

今回の授業の様子をみて speaking と talking の違いは、よりと命かりました。最初の生徒さんの様子は、教える人が一方的に語り (speaking) の状態に見えました。教えられる側の人は自分かどうかなどに困っているのか、正直日本語を言えなくていいよとしました。たまたま何回も練習を繰り返して、互いに意見が言える状態になり、talking になってきたと思えます。会話を続けるためには、どうやら、方法を考え、英文を作成してある時が一番成長している時で、それを発揮できると成長を実感できると言えます。自分のレベルにある潜在能力をどう引き出すか、どこまでできるか、実践となりませう。自分で英文を作る = 正解はありませぬ。だから = 自分らしさを表現できる場となるので、自分か知っている単語で自分を表現できるようにしたい。レベルアップができたと言えそうです。そのレベルができたら、相手の話の内容を理解し、肯定、もしくは疑問文で答えられるように、自分たちだけで話せるようになっていきたいと思います。

## 『 予気 』

僕は、中山島先生が行っておられた、トライアングルテイスカッションについて、とても良い交り果があると分りました。会話が繋がなくても何とかつなげようとする生徒の方。とても気が強くなりました。英語の苦手な生徒が、得意な生徒の真似をするような取り組み。英語の交換日記では、生徒ひとりひとりの力を伸ばそうとする中山島先生の思いがとてもよいと思いました。トライアングルテイスカッションに向けて、どうやたら会話が続くのが、自分の気持ちまで英語で表現すればいいのが、思考錯誤して何度も練習をしている生徒二人。中山島先生は生徒の予気を最大限、発揮させておられました。中山島先生が言っておられた、speaking。ただ相手の話を聞くだけでなく、talking「自分から話す」ことで、会話が繋がって力がつく。ということが分りました。「予気」を引きたてたことが大切だと思いました。

## 『仲間との学び』

中嶋先生の動画を観ていて生徒がいきいきとしていたし、自分から学ぼうとしていてすばかたです。得意な人をリーダーとして苦手な人とペアを組むことでお互いの力を伸ばすことができるしクラスメイトだから話しやすくっていいなと思いました。最初は単語も分からずかたがたの人が最後はたくさん話すことができていたし、話そうと予定していたことと違う状況になっても上手に対応し最後まで話し切っていたすばかたです。苦手な人も得意な人もみんな笑顔で楽しそうに学び合っていたことでもいい仲間だなと感じました。中嶋先生が言っておられた「できる人を見ているとやりたくなってくる」に最後になっていてすばかたと思いました。

## 『 自 分 の 課 題 を つ か る 』

今回、トライアングルティスアクションにより生徒一人一人がやる気を持って取り組んでいる姿を見て自分も苦むことにでもあきらめずに失敗しても何度でも取り組むことの大切さ分かりました。放課後に自分の課題を改善していくために質問をする姿勢など自分にはないかなので見につけていきます。学習に対しての気持ちをより高めたい授業中以外にも行動することができるようになります。その時に、友達に分からないところを聞き、得意な人の技術を見て実際にやってみて実作業などの力を高めていくことをしていきます。そのためにも、自分の考えを持ちその気持ちを素直に伝えることをしていきます。素直に伝えるために日頃からコミュニケーションを大切にしていきたい人間関係をよくしていきたいように工夫します。全てのことに価値を付けながら気持ちを伝えれることができるようにして、大切なことは何かを常に考えながら本質を捉えた学習をすることができるようになっていき、自信を持って取り組んでいきます。自分の課題を改善して直すのがまだないので自信を持って学習に向かう気持ちを大切にしていって努力を一つ重ねていき昨日の自分を毎日超えていくことを意識していきます。

## 『 人との会話での成長』

中山島先生の生徒との授業を拝見させていただいて感じたことは、人を成長させるための教え方が普通の先生とは比べものにならないくらい上手だと感じました。先生方にはただ教科書の内容だけを教える先生方もいらっしゃいますが、生徒が自分たちで授業が始まる前から学習を始められているということは中山島先生はそれだけすごい先生なんだなと感じました。僕もあまり人と英語で会話を続けるということができません。ペア学習でも自分から話したことができないので今回のこの動画からたくさんことを学ぶことができました。ペア学習をするにはあるけど、トライアングルディスカッションのように三人での会話はしたことがありません。三人でやることで会話の中に自分から入っていかないといけないと感じて会話が続くんだなと思いました。このような学習のし方を教えていらっしゃる長嶋先生は本当にすごいなと感じました。明日も中山島先生の講演をたくさん学ぶことがありと思うので自分の中にしかり残るようにします。

『  
ペア学習  
』

今日私はあの動画を見て、授業をとても楽しそうに取り組んでいる  
と思いました。授業では分かるようになる喜びがあるから楽しいという  
ことをとても実感しました。私はでキない授業は面白くないと思っ  
てしまいましたが、今日の動画を見て、「一度でもいいからあの楽しそうな授業  
を受けてみたい!!」と思いました。あの動画では先生が教えるのではなく  
く、あえて生徒が教えることにより、先生に分からない所が聞けない  
生徒でも、生徒同士なら聞けるし、個別に教えることができるから生  
徒が学ぶようになるということを思いました。ペア学習  
私は分からないことがあったら聞いていそのままにしています  
が、今日あの動画のように、分からないことは聞いて分かる喜びこそを見  
つけたいと思います。